

令和6年度 第2回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 令和6年5月30日（木） 18:00 ～ 18:45

【場 所】 望来コミュニティセンター 多目的ホール

【出席者】 13人（14人中）

役 職	氏 名	出 欠	役 職	氏 名	出 欠	役 職	氏 名	出 欠
会 長	渡邊 教門	○	委 員	鎌田 憲一	○	委 員	立崎 寿朗	○
副会長	東 幸子	○	委 員	平賀 敏和	○	委 員	大内さつき	○
委 員	小笠原英史	○	委 員	今 光江	×	委 員	石田 靖子	○
委 員	小山 玲子	○	委 員	森田 瞳	○	委 員	角田 由希	○
委 員	河合 保郎	○	委 員	笹谷 清一	○	委 員	欠員	

厚田支所 ～ 東支所長、吉田市民福祉課長（併 厚田学校教育課長・厚田社会教育課長）

企画課（厚田浜益担当）～

地域おこし協力隊 ～

集落支援員 ～ 八木沼支援員

事務局（地域振興課）～ 渡部課長、近藤主査、中村主任

【傍聴者】 なし

【次 第】 1. 開会

2. 会長挨拶

3. 情報交換会（リラックスタイム）

4. 報告事項

（1）住所表示に関するアンケートの集計結果について

5. 協議事項

（1）答申案「地域の今後のあり方について」

6. その他

7. 閉会

1. 開会

2. 会長挨拶

渡邊会長より、委員の皆様へ本日参加いただいたお礼と、協議事項の中で忌憚のないご意見をお願いし挨拶に代えた。

3. 情報交換会（リラックスタイム）

立崎委員より「厚田学園の近況」について、小笠原委員より「田植えの状況」について、平賀委員より「漁・朝市の状況」についてそれぞれ情報提供を行った。

4. 報告事項

（１）住所表示に関するアンケートの集計結果について

【 渡邊会長 】

それでは、アンケート結果について事務局より説明をお願いいたします。

【 事務局（近藤主査） 】

最終結果は、浜益区の結果を待って決定となるため、速報値として報告。

5/7 1,498 人に郵送、5/24 回答期限

回答者数 846 人

厚田の名称を「残す」542 人（回答者数に占める割合 64.1%）、「残さない」300 人（同 35.5%）、○印なし 4 人（同 0.5%）

【 渡邊会長 】

ありがとうございます。住所表示につきましては、この後の答申内容でも協議いたしますが、この時点で何か質問等ございますでしょうか。

5. 協議事項

（１）答申案「地域の今後のあり方について」

【 渡邊会長 】

それでは、協議事項に進めさせていただきます。答申案「地域の今後のあり方について」をご説明いたします。

【 事務局（近藤主査） 】

答申案につきまして説明をいたします。資料は、答申案「厚田地域の今後のあり方について」をご覧ください。

諮問事項①及び②につきましては、3月に開催した「厚田区地域住民説明会」で出された意見と、3月の地域協議会での協議内容をもとに答申案を作成しました。前回の協議会と説明が重複する部分がありますが御容赦願います。

はじめに、諮問事項①「地域協議会機能・役割について」は、説明会でも、地域協議会が担っている機能を残した方がいいということで概ね意見が一致していたことから、「地域の重要事項を審議して市に意見を述べるなど、地域協議会が現在担っている機能はそのまま残す必要がある」としました。

次に、諮問事項②「支所の機能・役割について」は、現状維持を強く求める声が多くあり、また、高齢化や移動の足の確保を懸念した意見もあったことから、「高齢化が進み、交通の確保が十分ではない地域事情があることなどから、現在の支所の機能はそのまま残し、地域住民の生活の質が下がることがないようにする必要

がある」としています。

諮問事項③「住所表示について」は、先ほど報告したアンケートの集計結果をもとに答申案を作成しました。「厚田の名称を残す」との意見が多数となることから、答申案は、「住所表示に地域の名称である『厚田』を残すこと」としています。

なお、4月に開催した厚田区自治連合会会長会議に現在の答申の方向性を伝え、意見を伺ったところ、「地域の総意として、支所を残す、地域協議会を残すということでもいいのではないかな。特に、地域の課題や厚田のこれからという話を進めるためにも、地域協議会は必要だと考える」とのことでありました。

私からの説明は以上です。

【 渡邊会長 】

ありがとうございます。本日は、ただいま提案のあった答申案に追加や修正をしながら、内容を固めたいと思います。6月中に答申しなければなりませんので、次回の協議会では、答申の最終確認を行うだけにしたいと考えています。答申に関しては今日が最後だと思って積極的に意見を出していただきたいと思います。

【 鎌田委員 】

実際に市長に答申する際も、この資料のような華やかな感じの答申書なんではないかな。もっと文字を羅列した感じのものをイメージしていたんですが。

【 事務局（渡部課長） 】

この資料については皆さんにわかりやすいように作成させていただいております。ですので、実際に会長から市長に提出するときは、一般的な文書に体裁を整えて作成いたします。

【 渡邊会長 】

では次回は、その提出する予定のものを皆様にお見せできるということでもいいのかな。

【 事務局（渡部課長） 】

次回の協議会で皆様にお示しする予定であります。

【 鎌田委員 】

わかりました。もう一点、住所表示の件ですが、この度のアンケートは「厚田」を残すか残さないかというものだったんですが、例えば虹が原では説明会の時に「石狩市虹が原」でいいという意見も多かったように聞いておりますが、今回のアンケートは虹が原にも行っているのでしょうか。

【 事務局（渡部課長） 】

今回のアンケートは厚田区全体を対象に行っておりますが、虹が原や望来などといった地区ごとの集計は行っておりません。当初、回答の際に居住地区もチェックしていただくという案があったんですが、あくまでも厚田区全体として「厚田」を残すか残さないかを判断することなので、誤解を招かないよう居住地区の回答はやめました。

また、「厚田区と浜益区で対応が異なった場合どうするのか」ということも過去にお話があったかと思いますが、そこは互いに合わせる必要はないということで整理されております。浜益区においては今月末が期限だったと思いますので、来週になれば結果が出てくるのではないかと思います。

【鎌田委員】

虹が原地区にも「厚田」を残すか残さないかという同じ内容なんですね、わかりました。
今現在、虹が原は「石狩市虹が原」なんでしたっけ。

【事務局（渡部課長）】

「石狩市厚田区虹が原」です。隣の緑ヶ原は「石狩市緑ヶ原」です。

【小山委員】

今の集計結果なんですが、これは「厚田を残す」が多かったから「決まりました」という報告になるのか、それとも地区別に細かな「残す」何票、「残さない」何票という報告がされるのでしょうか。今の話のように虹が原の方は「残さない方がいい」という方が多いのであれば気になりますが、多数決で決まったのであれば、あまり拘らなくてもいいんでしょうか、どうなんでしょう。

【事務局（渡部課長）】

各地区ごとの集計はしておりません。また、ただいま報告しました結果も、速報値でありますのでまだ確定ではありません。

【渡邊会長】

最終的にはいつ頃まとまるんでしょうか。

【事務局（渡部課長）】

今のスケジュールですと、6月10日頃までには協議会の方へ報告がされる予定となっております。次回の協議会にはお知らせできるものと考えております。

【渡邊会長】

速報値となっておりますが、厚田は集計が済んでおりますのでほぼ固まっているということよろしんでしょうね。その他ございますでしょうか。

【平賀委員】

支所の機能についてなんですが、「支所の機能をそのまま残す」となっているんですが、今の支所のレベルそのままを残すという理解でよろしいのでしょうか。

【事務局（渡部課長）】

「支所の機能をそのまま残す」と明記させていただいておりますので、今現在のままという理解でよろしいです。

【小笠原委員】

アンケートのことでなんですが、最初に見たときに個人名が書いてあって非常に残念な気持ちになりました。名前が書いてあるばかりに答えずらい人が多分いるんだろうなと。答えなければ答えないで、それがまた名前が残っちゃうわけで、そういったことがわかってしまうやり方は残念だなと思っていたんですが、浜益区でも同じやり方をしたんでしょうか。

【事務局（渡部課長）】

市で行っているアンケートですので同様のものとなっております。

【渡邊会長】

よろしいでしょうか。なかなかこの辺は難しいですね。無記名になると、一人の人が何回もということもあるでしょうし、不正対策なんですが難しいところですね。

【鎌田委員】

アンケートについては、私も残念だと思いました。番号がいくつか付いていたので、それで重複などは分かると思うし、名前までは入れる必要がなかったんじゃないかと思いました。

地域協議会から出しているアンケートとなるのなら、やはり出す前に、こういう形でやりますというものを諮った方が良かったのではないかなと思います。

【事務局（渡部課長）】

アンケートの実施については、町内回覧等でご案内したところですが、名前や番号の記入についてのご意見は、本庁企画課にも数件問い合わせがあるようです。

今回のアンケートは、地域協議会ではなく市が行っておりますので、地域協議会では、回答した人の情報を持つことはないですし、事務局としても最終的な数値しか知り得ません。

なぜ、今回、名前や番号を付けたのかというと、先ほど会長も仰られましたが、一番は不正を防ぐということ。もう一つは、封緘は手作業でやっておりますので、ミスを防ぐこと。二重、三重のチェックをいたしましたので、今回間違いはなかったかと思っておりますが、その二つが大きな理由となります。いずれにしても、今回色んなご意見をいただいておりますので、今後に活かせるようにしたいと思います。

【渡邊会長】

アンケート自体は、協議会が企画したのではなく、市へお願いして、市で行ってもらったということでご理解いただけますでしょうか。

【大内委員】

私は、今回に関しては名前があっても良かったかなと思いました。

【渡邊会長】

それぞれ考え方の違いがありますので、意見の分かれるところだろうと思います。今回はこうならざるを得なかったというところでご理解いただければと思います。

他にご意見等なければ、提案のように答申の作成を進めていくことになりますが、よろしいでしょうか。

【事務局（渡部課長）】

次回は、市長に提出する文書を皆様にお示ししたいと思いますのでよろしくお願いいたします。また、住民説明会で出た意見のうち、諮問事項に関係のない意見もありました。これらについては、この答申とは別の形で市へ届けたいと考えておりますので、次回の協議会で皆様方にご確認していただきたいと思っております。

6. その他

(1) イベントの告知について

- ・恋人の聖地ライトアップ（6月1日～2日）
- ・いしかり本町 灯台とハマナスDAY（6月9日）
- ・厚田キャンプ場リニューアルオープン（6月15日）

(2) 次回日程について

6月18日（火） 18時～ 厚田総合センター

7. 閉会

18時45分 閉会

令和 6 年 7 月 17 日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長 渡 邊 教 円